

おじいちゃんちの野菜を守りたい！

秩父市立原谷小学校

六年 彦久保 朝光

ぼくの家は、畑で囲まれています。それは、ぼくのおじいちゃんとおばあちゃんの家。畑です。その畑では、一年中色々な種類の野菜を作っています。夏野菜では、きゅうり、オクラ、ナス、とうもろこし、トマトなど。ぼくの大好きな野菜はかぼちです。特にきゅうりが大好きで、夏休みは、きゅうりを切るお手伝

いをたくさんしました。お母さんに「きゅうり切って」と言われるとすぐにキッチンへ行き、きゅうりを切ります。「はやく食べたいな」と思いたが、みずみずしいきゅうりを切っていました。塩もみをしたり、浅漬けで食べるおじいちゃんちのきゅうりは、最高においしいです。

でも、だんだんおいしいちゃんちの夏野菜を食べる機会が少なくなってきました。いました。畑にいますおじいちゃんに「きゅうりやナ

スは、もうないの？」とぼくが聞くと、おじ
いちゃん少し困った顔をして話をしてくれ
ました。「今年の夏は、特に暑くて手入れが
大変だった。雨が降らなかったから、畑の土
が硬いから草むしりも大変。そして、暑すぎ
て、野菜もやけてしまう。暑さと水不足で収
穫する量が少なかったんだ」と言っていてまし
た。おじいちゃんは、「暑いのは、もうどう
しようもできないからなー」と悲しそうにし
ていたけど、ぼくは、何とかしてあげたい！
と強く思いました。

暑さから野菜を守るためには、どうしたら
良いかたくさん調べてみました。しゃこうネ
ットを使っで直射日光を軽減したり、夕方な
ど気温が下がりはじめる時間に、葉っぱに水が
当たらないように水やりをしたり、暑さに強
い品種を選ぶことも、良いようでした。ぼく
も、「来年は、おじちゃんのお手伝いをして、
野菜を守るね」と話すと、おじいちゃんがす
ごく嬉しそうに、「あッがとう」と、ほほ笑

んごくれました。

また、とうもろこしや、スイカは、今年は暑さだけでなく、鳥やカラスの被害が大きかったようです。スイカは、1個でぎたのに、穴をあけられてしまつて1個しか収穫できなかったと聞きました。おいちやんと、おぼあちやんが、毎日、畑仕事を頑張っている姿を見てきたので、とても悲しい気持ちになりました。来年は、畑をして、対策をしようと話していたので、ぼくも手伝おうと思います。

今年の暑さは、異常で朝晩水をあげても暑すぎて水が蒸発してしまつたので全体的に野菜の出来が悪かつたようです。この暑さは、地球温暖化の影響だと夏休みに読んだ本で知りました。温暖化をとめるために使っている電気をこまめに消したり、ゴミを減らしたりして、家族とも協力して出来る事をやっていたと思います。

野菜を育てる事は、とても大変な事だと改めて感じました。いつも新鮮でおいしい野菜

を食べているばくば、とても幸せ者だと思
いました。秋になれば、にんじん、白菜、大
根、ほうれん草など出来るので楽しみです。
おじいちゃんちの野菜を守るために、ばくが
出来ることを頑張りたいです。